



## 平成29年12月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年2月8日  
門司税関 大分税関支署

### 県全体の貿易額

輸出額は734.9億円、前年同月比30.8%増、15か月連続のプラス

映像機器、鉄鋼、有機化合物などが増加

船舶類などが減少

輸入額は1,265.5億円、前年同月比40.9%増、3か月ぶりのプラス

原油及び粗油、石炭、液化天然ガスなどが増加

銅鉱などが減少

### 主要品目

(単位：百万円、%)

輸出	価額	前年同月比	構成比	輸入	価額	前年同月比	構成比
有機化合物	10,098	114.8	13.7	鉄鉱石	15,094	110.4	11.9
鉄鋼	23,688	117.1	32.2	銅鉱	21,804	87.5	17.2
銅及び同合金	7,317	104.9	10.0	石炭	21,827	193.9	17.2
事務用機器	9,873	110.4	13.4	原油及び粗油	27,489	205.5	21.7
映像機器	11,652	831.5	15.9	揮発油	7,120	118.5	5.6
船舶類	4,520	98.0	6.2	液化天然ガス	12,978	119.9	10.3

### 港（通関官署）別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

**大分**) 輸出は683.0億円、前年同月比29.6%増。映像機器、鉄鋼、有機化合物などが増加  
輸入は1,256.8億円、前年同月比41.3%増。原油及び粗油、石炭、液化天然ガスなどが増加

**佐伯**) 輸出は16.2億円、前年同月比32.7%減。船舶類、荷役機械が減少  
輸入は2.7億円、前年同月比2.4%減。植物性油かす、魚介類が減少

**津久見**) 輸出は35.7億円、前年同月比3.3倍。船舶類などが増加  
輸入は5.9億円、前年同月比2.9%増。アルコール飲料、石油コークス、石炭が増加

**大分  
空港**) 輸出入実績なし

### 港名（通関官署）

(単位：百万円、%)

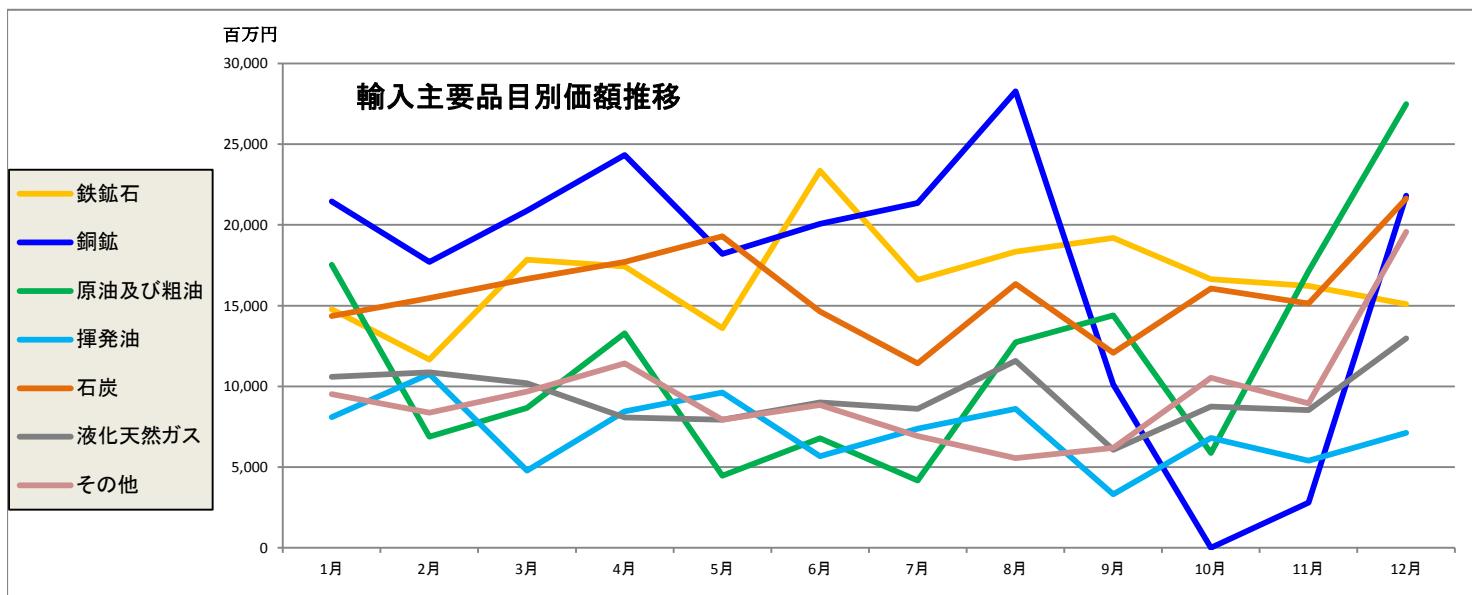
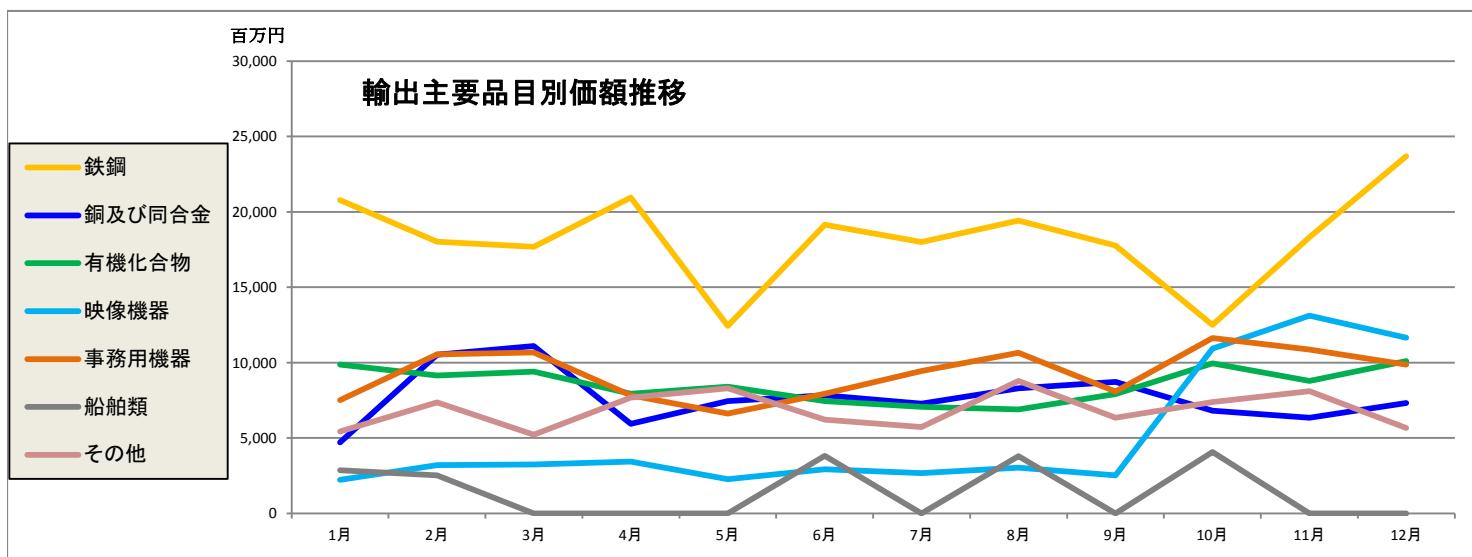
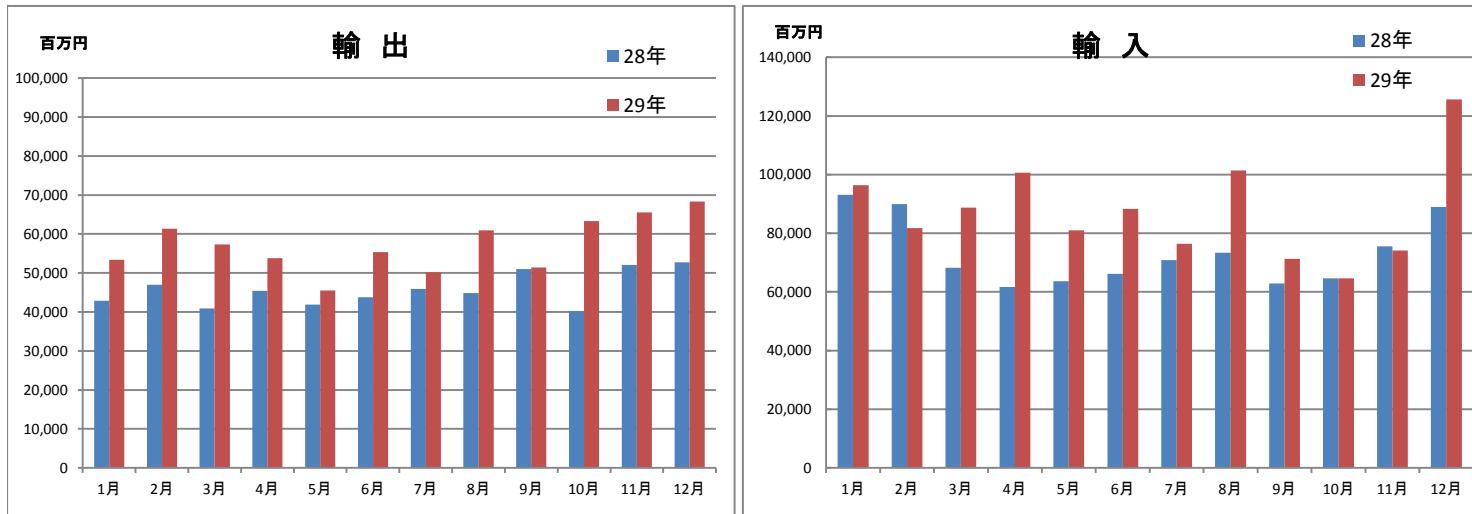
区分	輸出			輸入			差引額	
	価額	前年同月比		価額	前年同月比		出・入超	価額
大分(大分)	68,297	129.6	14か月連続のプラス	125,680	141.3	3か月ぶりのプラス	入超	57,384
佐伯(佐伯)	1,623	67.3	2か月ぶりのマイナス	273	97.6	3か月連続のマイナス	出超	1,350
津久見(津久見)	3,571	327.9	3か月ぶりのプラス	593	102.9	2か月ぶりのプラス	出超	2,977
大分空港(大分空港)	-	-		-	-		-	-
<b>大分県</b>	<b>73,490</b>	<b>130.8 </b>	<b>15か月連続のプラス</b>	<b>126,547</b>	<b>140.9 </b>	<b>3か月ぶりのプラス</b>	<b>入超</b>	<b>53,057</b>

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

## 大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>